

V 「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール

1 趣旨・目的

- (1) 「ものづくり」の発表を通して、知識や技能を習得し、活用することによりものをつくることや活用の喜びを味わう機会とする。(2021年度、アイデアバッグ部門と生徒作品コンクールの両方にエントリーしている作品がありました。多くの生徒に参加していただきたい観点から、いずれかに絞って参加をお願いします。)
- (2) 技術・家庭科で習得した知識や技能を生かした被服作品等の設計、製作を通して、ものをつくる喜びや仲間と競技をする喜び味わう機会とする。また、発表の場を通して、他校生徒との交流を図り、合わせて知識や技能の向上を図る機会とする。
- (3) 自分や家族の生活をより豊かにするために、個性や工夫を生かした製作の目的を明確にすることにより、製作や活用の喜びを味わう機会とする。
- (4) 製作を通して、ものを大切に作る心や成就感、自分や家族の生活を豊かにすることの大切さを実感する機会とする。

2 作品の条件 ※作品の条件は、全国大会要項に準ずる。

(1) 競技の課題について

「バッグ（ショルダーバッグ、トートバッグ、リュックサックなど）」とする。

(2) 使用する布について

- ・バッグ本体の全部または、一部に、家庭にある自分または、家族の衣服を用いる。その他、衣服以外の布などを加えてもよい。

(3) デザイン及び機能について

- ・衣服の一部をそのままの形で1つ以上活用する。
(例：ポケットの形状やボタンをそのまま利用する など)
- ・「バッグ」の口を閉じられるようにして、中身が出ない工夫をする

(4) 縫製について

- ・入れるものに必要な強度が保たれるように、布目の方向や縫い目の大きさ及び縫い代の始末の仕方などを工夫する。
- ・バッグのいずれかの部分にまつり縫いを取り入れる。
- ・スナップは、必ず1つ以上付ける。
- ・3時間程度で製作できる作品とする。

(5) レポートについて

- ・レポートには、「テーマ」、「構想」、「自分や家族の生活を豊かにする視点」、「私にとってのものづくりの視点」と「衣服の再利用の工夫（どの部分をどのように活用するか）」その理由を明記すること。また、まつり縫い・スナップを取り入れた部分を明記すること。（朱書きする）
- ・解体前の全体像を、写真またはイラストで表す。

3 プレゼンテーションについて

県予選では、プレゼンテーションの審査は行いません。代表に選出され上位大会に進出した場合はプレゼンテーション審査が行われます。

4 評価について

評価項目		評価の内容
レポ ー ト	テーマアイデア	・「自分や家族における課題」, 「解決方法(衣服等の再利用を含む)」, 「期待される効果」を具体的に記述しているか。
	作業手順	・「製作工程」, 「型紙の配置」, 「まつり縫い・スナップを取り入れた部分」を具体的に記述しているか。
	まとめ方	・作業工程全体からアイデアまで分かりやすく記入しているか。
	布の種類	・作品に適した布地を使用しているか。
縫 製	仕上りの美しさ	・作品の出来栄えはどうであるか。
	縫い代の幅と始末の仕方	・布やバッグの部位に応じて, 適切な幅であるか, 縫い代を適切に始末しているか。
	持ち手の丈夫さ	・持ち手にふさわしい強度があるか。
	まつり縫い	・まつり縫いが適切にできているか。
	スナップ付け	・スナップを適切に付けているか。
	ミシン縫い	・バッグの部位に応じて, 縫い目の大きさや強度が保たれる工夫をしているか。
衣服の再利用	デザイン	・衣服の一部の利用は, テーマに応じたデザインになっているか。
	機能性	・衣服の一部の利用は, テーマに応じた機能を満たしているか。
	使用者への配慮	・使う人の立場に立った工夫がされているか。

5 予選会に必要な書類等について

(1) 参加応募書・製作レポート

- ・製作レポートは規定の用紙を用いることとし, 必ず手書きをして, A3カラー印刷で提出する。(http://www.ajgika.ne.jpよりダウンロード)
- ・担当者 川崎市立西中原中学校 玉城会計宛で令和5年9月7日(木)必着とします。

(2) 各自の作品(バッグ)

- ・作品送付先 茅ヶ崎市立西浜中学校 佐久川技術部長宛で
令和5年9月11日(月)~9月22日(金)の間に送付してください。

(3) 作品返却用の宅配便着払伝票

※県フェアにおいては, 実際の競技は行いません。

6 受賞数（作品展を含む）

(1) 作品展

全国進出作品数 I・II部門 技・家の中から合わせて6点

①県知事（1本）

②教育長（1本）

③中学校文化連盟会長賞（2本）

④全国中学校産業教育教材振興協会 会長賞（2本）

*以上6本が全国大会へ

⑤神奈川県公立中学校教育研究会技術・家庭科研究部会 会長賞（適宜）

(2) アイディアバッグ

①県知事（1本）

②教育長（1本）

*以上が関東進出

③中学校文化連盟会長賞（1本）

④全国中学校産業教育教材振興協会 会長賞（2本）

7 流れ（当日）

〈前 日〉	【審査準備】 審査をするために審査資料と写真を並べる。 *バッグは作品も並べる
〈当 日〉 9:00~	【集 合】 9:00に審査室に集合。 【審 査】 審査をする時間・審査方法を当日、担当と審査員で確認。 【賞状準備】 各賞を本部に報告し、賞状を準備する。 【片 付 け】 受賞作品・資料と、その他の作品・資料に分けて片付ける。

作品送付先 ▶

★作品送付先

神奈川県公立中学校教育研究会 技術・家庭科研究部会事務局
茅ヶ崎市立西浜中学校 教諭 佐久川 仁（技術部長）
〒253-0061 茅ヶ崎市南湖6丁目15番3号

問 合 せ 先 ▶

★担当者（問合せ先）

神奈川県公立中学校教育研究会 技術・家庭科研究部会事務局
川崎市立西中原中学校 教諭 玉城 愛理（会 計）
〒211-0041 川崎市中原区下小田中2丁目17番1号
TEL 044-777-2239 FAX 044-799-3954